



CAMPUS

Vol. 137

令和4年3月発行

2022 SPRING
奈良工業高等専門学校

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22
奈良工業高等専門学校 広報センター
TEL. 0743-55-6034 (CAMPUS担当)
ホームページ <https://www.nara-k.ac.jp>
メールアドレス gakusei@jimu.nara-k.ac.jp

全国高専ラグビーフットボール大会4連覇!



全国高専将棋大会開催!



C contents

- 巻頭言 02
- 全国中高生Webコンテストに参加して... 03
- 高専GIRLS SDGs×Technology Contest
～優秀賞&視聴者賞 W受賞!～
- 「奈良ソーシャルクリエイション 04
キャラバン2021」に参加して
- 卒業・修了予定者 進路状況
- 卒業・専攻科修了おめでとう! 05

- クラブ・同好会紹介(剣道部・情報処理研究会) 08
- 3機関連携「郡山城天守台
プロジェクトマッピング」について
- 学生表彰(優秀賞・皆勤賞・特別賞など) 09
- 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト参加報告... 10
- グローバル教育センターから
- 地域イノベーションコンソーシアムの紹介..... 11
- 学生支援センターから

I information

- ☆全国高専大会優勝報告!
- ☆卒業記念品の寄贈
- ☆行事予定(4月～9月)



内田 眞司

寮務主事

前回CAMPUSの巻頭言を書かせていただいたのが、寮務主事を拝命した1年目のVol.130 2018SUMMER (平成30年8月発行)でした。安全・安心な学寮の運営を心がけて始まった主事業務でしたが、大きなトラブルもなく滑り出したと記憶しています。あれから4年の月日が経ちましたが、この間、2019年の平成から令和への改元、2020年からの新型コロナウイルス感染症の流行、2021年の東京オリンピックの開催など、将来教科書に掲載されるような重大な出来事がありました。特に新型コロナウイルス感染症の流行については2022年現在もウイルスとの戦いが継続されています。主事任期4年のうち2年がコロナ対応に追われた日々でした。2020年4月からの閉寮の決定、開寮に向けたハード・ソフト両面からの感染症対策の構築と実践、学寮運営を継続しながらの感染症対策のブラッシュアップと気の抜けない日々が続きましたが、主事補の先生方や寮務係の皆さん、寮生・保護者の皆さんのご協力のおかげで、イベントの中止・縮小はありましたが学寮内での感染拡大もなく継続して学寮を運営することができました。主事の職をあと2年続けることになりましたが、就任当初の気持ちを忘れることなく日々精進したいと思います。

初心を忘れない気持ちを表すことわざとして「初心忘るべからず」があります。これは室町時代に能を大成させた世阿弥の言葉です。この巻頭言を書くにあたり色々調べるまで、私は「物事を始めた時の新鮮な気持ちに戻る」という意味と理解していましたが、少し違うようです。世阿弥の書「花鏡」の結びには、

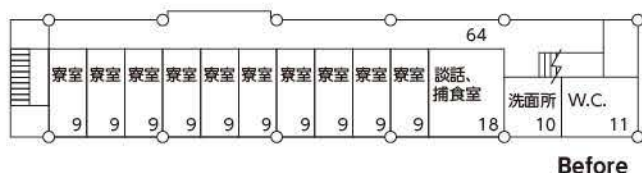
「是非とも初心忘るべからず。時々の初心忘るべからず。老後の初心忘るべからず。」(現代語訳：未熟だったときの芸も忘れることなく、その年齢にふさわしい芸に挑むということは、その段階においては初心者であり、やはり未熟さ、つたなさがある。そのひとつひとつを忘れてはならない)

と書かれており、「初心」は「最初の志」に限らずいくつもの初心(若い時の初心、人生の時々の初心、老後の初心)があると言っています。世阿弥が言う「初心」はまだ未熟な状態のことです。「なにかを始めたときに失敗した記憶や、そのときに味わった悔やしい気持ちや恥ずかしさ、そこから今にいたるまでのたくさんの努力を忘れてはダメ」という意味です。この姿を忘れなければ、いくつになっても、たとえ老齢になったとしても新しい試練に向かっていくことができる、ということなのです。

主事としての4年間を振り返った時、対応や判断を迫られるそれぞれの場面において初心者であり、未熟さやつたなさから、必ずしも正確で正しい対応ができていたわけではなかったと思います。特にコロナ対応においては、ご指導ご鞭撻をいただくこともあり、その時々の対応が正しかったのか、今でも自問自答することがあります。これまでの4年間を世阿弥のいう「初心」「時々の初心」として忘れることなく、次の2年間を「老後の初心」として努力を惜しまず職責を全うしたいと思います。

学寮改修工事について

令和4年8月から令和5年3月にかけて、学寮の機能と生活環境の改善を目的とした管理棟と飛鳥寮の改修工事を実施します。管理棟については、寮生の安全・安心な寮生活を確保するために、共用スペースとしての休養室を新設します。また、女子学生の入寮機会を増加させるために、管理棟の寮生居室を女子寮化します。飛鳥寮については国際化を推進するため、2フロアを混住型学生寮へ改修します。このフロアは留学生と在学生との共同生活を想定しており、知識では理解しにくい文化、宗教など様々な価値観を、経験的に学習・理解できる環境を構築します。工事期間中、寮生と保護者の皆様にはご不便、ご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



Before



After





全国中高生Webコンテストに参加して～多くの方々が協力してくださったからこそ完成したWeb教材～

電気工学科3年 福王 彩音
 情報工学科3年 井原 実咲
 物質化学工学科3年 山田 怜奈

私たちは、第24回全国中学高校Webコンテストの高校生の部に参加しました。結果、200件の応募のなかから、第2次選考を突破し、セミファイナリスト(14作品)に選出されました。

このコンテストは、自分たちでテーマを決め、そのテーマについて他の学生が学習できる「Web教材」を作り、その作品の出来栄と制作過程を競うコンテストです。

私たちは今回、「危険が潜むネット社会、自分で自分を守らねば。」をWeb教材のテーマとし、近年増加している中高生のネット被害に着目することで、中高生が正しい情報リテラシーを身につけ、ネット被害から自分で自分自身を守れるようになってほしいと考えました。

2021年5月から約9か月間の教材制作を通じ、中高生に向けてネットに関するアンケートを実施したり、警察署の方々や心理学の先生にインタビューを実施するなど、普段ではできない貴重な経験や様々な学びを得ることができました。私達自



身でやりたいと思ったことを一から計画し行動に移せたことは、大きな自信につながっています。

制作過程では、計画を立てたものの思い通りに進まなかった



り、メンバーの意見を活かしながら一つの意見にまとめあげることに苦労するなど、様々なことをチームの皆で悩みながら進めてきました。しかし、このコンテストに参加したからこそ、計画の立て方や考えのまとめ方、自分の意見を伝える大切さや情報共有の重要性など、悩んだ分、多くの学びを得ることができたと思います。

多くの方々が協力してくださったからこそできたこの経験、そしてこのWeb教材を作ったという人生ではじめての貴重な経験を活かし、これからも何事にも一生懸命に取り組んでいきたいと思います。

私たちが作成したWebサイトは「<http://safe-self.jp/>」で公開していますので、是非ご覧ください。最後に、私たちを支えてくださった先生方、インタビューやアンケートに協力してくださった皆さま、本当にありがとうございました。



高専GIRLS SDGs×Technology Contest ～優秀賞&視聴者賞 W受賞!～



電気工学科3年 東 啓士郎
 電気工学科3年 花野 日菜
 電気工学科3年 福王 彩音

女子高専生の実力をもっと世の中に発信するため、高専機構主催で、高専GCON2021(高専GIRLS SDGs x Technology Contest)が開催されました。本コンテストは、参加学生がSDGsの理念を理解し、さらには日頃行っている研究や学習がSDGsの観点から社会課題に対してどう貢献できるか考えることにより、未来の研究者・技術者としてより成長することを期待され実施されました。今回は、来年の「高専制度創設60周年記念」に向けたプレ大会として開催され、42チームがエントリーし、書類審査の後、奈良高専の2チームを含む12チームが本選に進みました。1月22日の本選では、3年電気工学科の3名のチームが、優秀賞と視聴者賞の2つを受賞しました。次に、出場した学生の声を紹介します。

高専GCONの成果発表会で提案したのは、「MINA-SIYA」という視覚障害者をはじめ、健常者にも役立つ多機能サングラスです。搭載された小型カメラで信号の色や周囲にいる人の把握、また黒板の文字などを読み取り、それらの情報を骨伝導イヤホンで使用者に知らせます。私たちは製品CMのような動画を作成してプレゼンしました。これはほかの多くのチームが行った研究発表形式とは異なり、審査員や視聴者の方々から「分かりやすい」と高評価を頂きました。考えたアイデアを、工

学の知識を持っていない人々にいかに分かりやすくインパクトを持って伝えることの大切さを実感しました。MINA-SIYAはこれまでにないアイデアであり、世の中の人の役に立つと考えています。この製品が2030年までに実現できていれば幸いです。GCONへの参加を通して、私たちは大きく2つのことを学びました。1つ目はモノづくりにおいて単に便利な製品を作るのではなくSDGsの目標達成に繋がるかどうかを考えてから作ることの大切さです。2つ目は数年後どのような社会にしたいか、どの立場の人の役に立ちたいかをエンジニアとして考えることの大切さです。審査員からの質疑は自分たちの想定を超え、新たな視点を得るヒントとなりました。様々な業界の方からのアドバイスやアフターセッションでは、これからエンジニアとして働くことになる私たちにとっては欠かせない経験をすることができました。それらを生かして更に視野を広げるべく、新たなことに挑戦していきたいです。最後に、こうした結果を残すことができたのは私たちを支えてくれた指導教員をはじめ、協力して下さった皆様のお陰です。応援して下さいました。





「奈良ソーシャルクリエイションキャラバン2021」に参加して

一般教科・竹原研究室は認定NPO法人おてらおやつクラブと「子供の貧困問題」について高専生らしいアイデア・技術で社会問題の解決のしくみを考えあう「奈良ソーシャルクリエイションキャラバン2021」を共同開催しました。おてらおやつクラブ賞とCivicTech賞を受賞したグループの学生2名が体験・感想を寄せてくれました。

物質化学工学科3年 中村 風花

私達は「お寺での学童サービス」「貧困家庭への寄付システム」を提案し、Civic Tech賞を受賞しました。アイデアソンでは年齢や立場の違う参加者が集まり、自分では思いつかないようなアイデアや考え方に触れ、視野を広めることが出来ました。ハッカソンで、私は初めてシステム開発を行い、自分の役割に責任を持って取り組むことやコミュニケーションの重要性を感じました。また、貧困家庭への物理的支援だけでなく、「困っている人を助けたい」という、人が人を思いやる心の大切さに気が付きました。

このようにキャラバンに参加したことで技術の習得や物事に対する意識の変化があり、人との支え合いを大切に「誰か」のために精一杯頑張れる人になりたいと思いました。これからも貧困課題を含めた様々な地域課題に目を向け、積極的に活動していきたいです。



情報工学科5年 中村 育豊

このハッカソンに参加して、自分の知っている知識は極少数だったと知りました。貧しい人がどのくらいいて、どのくらい大変かを知ることができました。自分の班ではマイナンバーを用いることで、市役所に行かざとも自宅で国の支援を得ることができるよう、日中働いている人でもいつでもオンラインで申し込める仕組みを考えました。そのために調べていくと、マイナンバーを民間人が開発で使うためのハードルの高さや、行政を介して住民データを得ることによるセキュリティなど、自分の知らない問題が山積みでした。

知っていると思っていたことは上辺だけで実は奥深く、対策を練ろうとしても自分の力ではどうすることも出来ないことはいっぱいでした。情報の技術は、ネットワークを用いたりスマホを使ったりすることで問題解決に役立つと言われていますが、本当に学ぶべきものは自分の知らない世界の情報なのかもしれません。

卒業・修了予定者 進路状況

令和3年度 卒業予定者 大学編入学等進学状況

(令和4年1月31日現在)

大学名	学部名	人数
東京大学	工学部	1
東京工業大学	工学院	1
東京工業大学	生命理工学院	2
大阪大学	工学部	2
大阪大学	基礎工学部	2
室蘭工業大学	工学部	1
東北大学	工学部	2
筑波大学	情報学群	1
電気通信大学	情報理工学域	1
東京農工大学	工学部	2
福井大学	工学部	1
三重大学	工学部	1
京都工芸繊維大学	工芸科学部	3
奈良教育大学	教育学部	1
奈良女子大学	理学部	1
岡山大学	工学部	2
広島大学	工学部	1
広島大学	教育学部	1
長岡技術科学大学	工学部	6
豊橋技術科学大学	工学部	9
大阪府立大学	工学域	5
滋賀県立大学	工学部	1
同志社大学	理工学部	1
立命館大学	理工学部	1
奈良工業高等専門学校	専攻科	34
宇部工業高等専門学校	専攻科	1
近畿大学工業高等専門学校	専攻科	1
合計		85

令和3年度 専攻科修了予定者 大学院合格状況

(令和4年1月31日現在)

大学院名	研究科名	人数
大阪大学大学院	工学研究科	5
東北大学大学院	情報科学研究科	1
東北大学大学院	工学研究科	2
京都工芸繊維大学大学院	工芸科学研究科	1
東京工業大学大学院	工学院	1
筑波大学大学院	生命地球科学研究群	1
北海道大学大学院	総合化学院	1
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	1
奈良先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	18
合計		31

令和3年度 卒業予定者 就職内定状況

(令和4年1月31日現在)

企業名	人数	企業名	人数
アーグレイ(株)	1	ジャパンマリンユナイテッド(株)	1
旭化成(株)	4	新コスモス電機(株)	1
アステック(株)	3	スタンレー電気(株)	1
アトラス情報サービス(株)	1	(株)SUBARU	1
(株)アピスト	1	星和電機(株)	1
eBASE(株)	3	(株)SEGA	1
エース設計産業(株)	1	総合警備保障(株)	1
エクシオグループ(株)	1	ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)	1
(株)NTTデータSBC	1	第一工業製薬(株)	1
(株)NTTフィールドテクノ	1	ダイキン工業(株)	3
大阪ガス(株)	2	ダイダイン(株)	1
大阪シーリング印刷(株)	1	Chatwork(株)	1
(株)オープンシステムソリューションズ	1	中外製薬工業(株)	1
オタリテック(株)	1	中部電力(株)	1
(株)オプテージ	2	デンソーテクノ(株)	1
オリエン化学工業(株)	1	(株)デンソーテン	1
(株)カシフジ	1	東海旅客鉄道(株)	1
(株)カヤック	1	東レ(株)	1
川重車両テクノ(株)	1	奈良市消防局	1
関西電力(株)	1	日鉄ルーレルウェイテクノス(株)	1
牛乳石鹸共進社(株)	1	日本エンジニアリングソリューションズ(株)	1
京セラ(株)	1	日本電気計器検定所 関西支社	1
京セラコミュニケーションシステム(株)	1	日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)	1
京楽産業(株)	1	橋本エンジニアリング(株)	1
クオリカプス(株)	1	P&Gジャパン(同)	1
(株)クボタ	1	日立造船(株)	1
(株)クリーブウェア	1	フードテクノエンジニアリング(株)	1
(株)Keigan	1	富士フィルム和光純薬(株)	1
京阪電気鉄道(株)	1	フジ矢(株)	1
ケイミュー(株)	1	本田技研工業(株)	1
向洋電機(株)	1	村田機械(株)	1
(株)ジェイエスクープ	1	ムラテック販売(株)	1
シオノギファーマ(株)	1	モラブ阪神工業(株)	1
(株)品川工業所	1	(株)LIXIL	2
合計		合計	80

令和3年度 専攻科修了予定者 就職内定状況

(令和3年1月31日現在)

会社名	人数	会社名	人数
日立造船(株)	2	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社	1
(株)小松製作所	1	(株)中央エンジニアリング	1
新明和工業(株)	1	(株)マネーフワード	1
(株)アルテクノ	1	大研医器(株)	1
(株)ワールドインテック	1	(株)NTTデータSBC	1
日研トータルソーシング	1	(株)はてな	1
大阪ガス(株)	1	出光興産(株)	1
ヤンマーホールディングス(株)	1	三菱ガス化学(株)	1
(株)ピーネックスソリューションズ	1	旭化成(株)	1
TBSアクト(株)	1	住友電気工業(株)	1
合計		合計	21



卒業おめでとう!



機械工学科5年 林 航平

卒業生の皆さん卒業おめでとうございます。5年間お疲れさまでした。5年間を振り返るとクラス全員で行ったことは球技大会と工場見学だけと少ないですが、クラスメイトの仲はとても良好で、勉強では助け合い、留年しそうな人には手を差し伸べ、休み時間には笑いが絶えないクラスでした。



5年生スポーツ大会



3年生秋の工場見学

今年度の5Mは、入学式から卒業式までの5年間で、多くの学生が留年してしまいました。残念なことではありませんが、1人の卒業生として自分に自信を持ってこれからの新生活に向かって行きたいと思えますし、留年した人たちも含めて皆元気でいて欲しいと願っています。

最後になりますが、この場を借りて感謝を述べさせていただきます。

「この5Mのクラスメイトとして5年間皆さんと過ごせて本当に良かったです。2年生から委員長をしていましたが、みんな協力してくれて本当に助かりました。協力がなければこんないいクラスにはならなかったと思います。みんなほんまにありがとう。元気で。またな。」

機械工学科5年学級担任 廣 和 樹

卒業、おめでとう。3年から担任をしましたが、素直で仲が良いクラスでしたね。まさか感染症による世界的流行が起こるなどとは思わず、皆、大変だったことと思います。私は3年前のCampusの中で「今年は自然災害が多く、今後何が起こるか分からない。」と書いたのですが、思い返すと、もっと以前には新型インフルエンザやSARSが発生しており、予測できたことなのかもしれません。今後、噴火や竜巻、氷河期の再来などあれこれ考えてしまいますが、予測が当たらないことを祈りつつ、皆さん、この先何があっても、どうか理想と現実の両方を踏まえて逞しく歩んでください。ではまた。



電気工学科5年 荷村 珠莉

私は、この5年間で、たくさんのかけがえのない思い出をつくることができました。奈良高専に入学した翌日、新入生オリエンテーションで矢田寺へ行き、道中どきどきしながらクラスメイトと話しました。満開の桜の下で、みんなとたくさん写真を撮り合ったのを今でもよく覚えています。



5年スポーツ大会



1年矢田寺へ

定例行事の中で一番力を入れたのが「スポーツ大会」です。クラスには、運動好きや写真を撮ることが好きなメンバーが多かったため、みんなそれぞれがいきいきしていました。試合に勝った喜びをみんなで共有し、負けて悔しいときもあったけど、チームやペアと一緒に楽しめたことがとても嬉しかったです。特に、5年生の秋に開催されたスポーツ大会は、コロナ禍にみんなと参加できた唯一の学校行事で、最終学年にいい思い出ができました。

最後に、学科の先生をはじめとした多くの先生方や家族に支えられ、5年間の学生生活を終えることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。そして、クラスみんな！元気が取り柄のメンバーに出会うことができ、皆さんの思い出をくれたことに感謝です！

電気工学科5年学級担任 石 飛 学

卒業おめでとう！新型コロナウイルスが世の中を変えて、3年目に突入しました。毎日マスクをして、部活や就活など思い通りにいかないことがたくさんあり、実際にウイルスと戦ったメンバーもいると思います。皆さんは諸々を乗り越えて、卒業をつかみました。今、日本も世界もいろんな意味で大きく揺れています。一方で、感染対策から新しい技術が生まれ、オンラインの活動が定着し、すごい勢いで世の中が動いています。人のつながりを大事にし、激動の世界をたくましく渡ってほしい。期待しています！



電子制御工学科5年 今岡 美杜

今では思い出せない程の、おそらくものすごく曖昧な理由で奈良高専を選んだ私ですが、その選択は結果的にとても充実した学びの多い5年間となりました。

私たちは入学式の来賓の挨拶の度、ひと学科だけ揃って頭を下げていたような真面目な学級でした。しかし、日が経つごとに烏合の衆かの如く個性が溢れ出し、クラスのアルバム係の写真フォルダはおかしなものだらけです。クラス替えのない中、共に過ごした私たちの仲の良さは言うまでもありませんが、一年生の頃からスポーツ大会で何度も優勝するほど団結力と活気に溢れており、年末にはクラスでクリスマスパーティや忘年会を催し、楽しい時間をたくさん過ごしました。

この先、私たちはそれぞれの道を歩んでいきます。そこではこの5年間で培われた「確かな技術力」、「工夫する力」、「(主にレポート作成によって安らかに育まれた)忍耐力」が自分の、あるいは自分たちの目標へと実を結ぶことがあると思います。その時に自分の努力を認めるだけ



スポーツ大会での集合写真

でなく、同時に周りの環境や仲間へ感謝できるような幅広い視野を持った人間になりたいと思っています。

最後になりましたが、私たちの高専生活を支えてくださったすべてのの方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



3年次のクリスマス会

電子制御工学科5年学級担任 西田 茂生

ご卒業おめでとうございます。3年生のときは特に大きな事件もなく順調に終わることができましたが、4年生では学生も教員も人生初の遠隔授業を経験することになりました。戸惑いながらも工夫を重ねクラス一丸となって難局を乗り越えました。そして5年生、その反動が少し心のゆるみが出ましたがようやく卒業まで迎り着きました。よく頑張りました。

このクラスでは担任生活で初のスポーツ大会優勝を果たすことができました。様々な学校行事がなくなる中、唯一団結できる場面で結果を残してくれ、本当に嬉しく思っています。これから皆さんは各々の道を歩んでいきますが、必ず困難な場面に遭遇します。そんなときにはこのクラスで培った、こころの力を役立て、困難を乗り越えていってください。

情報工学科5年 中村 育豊

中学3年生の春に高専の存在を知り、死に物狂いで勉強して入学することが出来ました。私は大阪に住んでいるため、毎日奈良まで通うのは体がもたないと思っていました。しかし、ハンドボール部に所属して部長も務めながら、無事卒業を迎えることが出来ました。

高専は他の高校と違い、5年間同じクラスメイトと過ごす



5年生
スポーツ大会



3年生社会工場見学

ため、気の合わない人がいたらどうしようかと考えていました。しかし、みんな協力的で仲の良い人ばかりだったので、何も心配せずに過ごすことが出来ました。特に、高専祭ではクラス一丸となって脱出ゲームを催し、成功したのはいい思い出です。

高専生活で一番大変だったことといえば、レポートより右に出るものはありません。私は特にレポートを書くのが下手で、家ではご飯を食べるかレポートを書くかだけという日々が続き、何故こんなことをしなければならぬのだろうと思っていました。しかし、あの大変さがあったからこそ、卒業論文や就職活動を乗り越えることが出来たのだと思います。

最後に、先生方をはじめ、クラスメイトや後輩の皆様、5年間ありがとうございました。この学校で得た経験を活かして、卒業後も活躍出来る人になっていきたいです。

情報工学科5年学級担任 岡村 真吾

ご卒業おめでとうございます。皆さんの高専生活はいかがでしたか? 特に最後の2年間は、遠隔授業になったり学校では常時マスクを着用したりするなど、入学時には想像もしていなかった状況となりましたが、皆さんは状況の変化に合わせて柔軟に対応してくれました。コロナ禍になって新たによく使うようになったツールがあると思いますが、これらのツールはこれまでに培われてきた技術の上に成り立っています。皆さんが身につけた技術や知識がいつ役に立つかはわかりませんが、いざという時に役立つよう日頃から腕を磨いて欲しいと思います。





物質化学工学科5年 山中 大生

奈良高専の5年間はあっという間でそれでいてとても濃い5年だったと思います。振り返れば、低学年時は、毎日の授業や課題、毎週出る実験レポートがあり、それらはもちろん大変でした。しかし、平日は授業が終わればすぐに、休日は一日中グラウンドに出て行った部活動の方が、それ以上にしんどく大変でした。5年生になると進路の決定、卒業研究に追われる忙しい日々を過ごしました。

先生方がおっしゃるように高専生の強みは早いうちからの高度な知識、実験や研究などの経験だと思っています。これらの知識や実験技術を身につけられた事を強みにし、今後様々なところで活かしていきたいです。卒業後は、さらに専門的な知識を深めるため進学する人もいれば、企業などに就職し社会人になる人と、それぞれが自分で選んだ新たな道に進んでいきます。すべてのことが順風満帆とはいかず、いろいろな壁にぶち当たることがあると思いますが、臆することなく奈良高



3年生最後の授業後

専で学んだことや経験を活かし進み続けましょう。

最後になりますが、勉強や研究、クラブ活動、進路など様々な面でサポートして下さった教職員の皆様、5年という月日をともに過ごしたクラスメイトの皆さん、本当にありがとうございました。



2年生工場見学後

物質化学工学科5年学級担任 宇田 亮子

ご卒業おめでとうございます。高専での5年間はどうか？ 10代後半の5年間はとても長い。その時間に大なり小なり関わってきた教員としては、なんだか我が子を送るような気持ちになります。この"…ような"を説明するのは難しく、引用が適しています。ポケモンのクワイ博士(アニメ)が教え子達を見守るような、YOASOBIの群青の一節は君たちのためにあると力説するような、そんな気持ちです。学科教職員の方々も、似たような気持ちをお持ちと強引に推察します。皆さんには、自分を幸せにする力(利己的ではない)を持って欲しいと願ってます。ウチの子達の幸福を、矢田のオカンやオトンは願ってます。

専攻科 修了おめでとう!



システム創成工学専攻 機械制御システムコース2年 末永 共助

「もう7年が過ぎたのか…!」と驚くほど、時の流れを早く感じる高専生活でした。ただ一つ確実なことは、この高専生活が「心の底から楽しかった」ということです。

卒業までの歩みの中で、私が得た最も大きな学びは、「伝える」スキルの大切さです。高専の授業や研究活動は、お互いの考えを、相手が頷くように伝えることの重要性を教えてくださいました。共に歩んで下さったすべての皆様に、心からの感謝を。そして次にお目にかかるときには次代を担うエンジニアとして、一緒に明るい未来の話ができることを楽しみにしています。



システム創成工学専攻 電気電子システムコース2年 明橋 健

7年間の学生生活を通して、高専だからこそ学べたことが多くあります。特に専攻科での2年間は研究活動を通じて、専門分野の知識だけでなく、今後社会人になるうえでどうあるべきか、そして人としてどうあるべきかを学ぶことができました。とても充実した研究生活を送ることができ、今後の人生に必ず活かせる2年間になりました。

楽しい研究生活にしてくれた同研究室の仲間たち、いつも温かくご指導くださった先生方、ありがとうございました。皆さんのことは忘れません。

専攻科長 中村 秀美

皆さん、専攻科修了おめでとうございます。コロナ禍の中、就職あるいは進学という新たな道への不安を感じている人も多いかと思えます。皆さんの先輩達の社会での活躍によって、高専設置の目的である実践的技術者の育成は社会的に高く評価されています。後



システム創成工学専攻 情報システムコース2年 福光 嘉伸

システム創成工学専攻では、情報工学に加え異分野の学生と協力して、新規のシステムを開発するための設計と問題解決について学びました。そこで知り合った友人とコンテストに出場できたのは良い思い出です。また、研究活動で国際会議や企業との共同研究に参加したことは良い経験となっています。在校生の方には、コンテストやワークショップなどの課外活動も自分の選択肢を広げる機会だと思うので、ぜひ取り組んでみて欲しいです。



物質創成工学専攻2年 今村 尚真

奈良高専に入学してから7年が経ち、僕たちは次の環境へ進むときが来ました。僕の思い出には、実験レポートや定期テストに追われる目紛しい日々、頼りになる仲間、研究に関する鋭いご指導の数々といったありきたりなものですが、それを成長の糧とするかは自分次第。高専で過ごした日々が無駄にならないよう、今後の人生も悔いのない毎日を送っていきます。共に歩んでくれた同級生及び後輩、親身にご教示いただいた先生方、本当にありがとうございました。

に続く皆さんへの期待も大きいと思いますが、科学技術の革新と次世代のイノベーションを担う人材であるという自負を持って信じる道を歩んでください。失敗することや挫折そうになることもあると思いますが、夢に向かってチャレンジし続けてください。皆さんの頑張り期待しています。





クラブ・同好会紹介

vol.25

体育部	文化部	同好会
アーチェリー 合気道 弓道 剣道 硬式テニス 硬式野球 サッカー 柔道 少林寺拳法 水泳	ソフトテニス 卓球 バスケットボール バドミントン ハンドボール バレーボール ラグビーフットボール 陸上競技	からくり 機械研究会 軽音楽 茶道 システム開発研究会 将棋 情報処理研究会 吹奏楽 美術 放送
		化学同好会 合唱同好会 クイズ研究会 現代視覚文化研究会 手芸同好会 生協学生同好会 数学同好会 電気技術研究会



剣道部

機械工学科3年 大友 一馬
電気工学科3年 村井 亮宥
物質化学工学科2年 明見 龍之介

こんにちは、奈良高専剣道部です。剣道部は、自由度が高く部員一人一人の個性を大切にしているクラブで、自分達が今まで育ててきた剣道をさらに伸ばすことができます。高専は、さまざまな地域から学生が集まるので、各地の稽古の特色や習慣の違いがあり、新鮮で面白いです。また、高専生はレポートや課題が多く、勉強とクラブの両立が難しいと言われるますが、“やる時はやる”をモットーに、稽古に参加できる時はしっかりと稽古し、勉強に取り組む時はしっかりと勉強する、文武両道を徹底しています。剣道初心者の方、上級生が丁寧に優しく指南いたします。経験者の方、ぜひ一緒に汗を流しましょう。剣道を楽しみながら、剣の腕と心を磨きたいと思う方、ぜひ武道場にお越しください。お待ちしております。



情報処理研究会

情報工学科3年 藤本 光

こんにちは、情報処理研究会です。私たちは普段水曜日を除く平日に総合情報棟内の部室で情報技術に関する活動をしています。情報技術に関する活動とは多岐に渡っていて、具体的には競技プログラミングからサーバ運営、Webプログラミングなどを部員たちが協力したりしながら行っています。部員によっては情報工学らしく、リモートで部活動をする 것도できるのが醍醐味の一つです。また、全国高専プログラミングコンテストやパソコン甲子園(写真)、国際大学対抗プログラミングコンテストなどの大会参加や初心者向けの勉強会、自作パソコン組み立てなどを行ったりもしています。最近何かと話題に上がる情報工学に興味があれば学科問わず誰でも入部大歓迎です。



3機関連携「郡山城天守台プロジェクションマッピング」について

情報工学科教授
内田 眞司

令和3年12月4日に郡山城にぎわいづくり事業として開催された「郡山城天守台プロジェクションマッピング」において、本校の学生が企画・制作したコンテンツを披露しました。

この事業は令和元年6月に奈良高専、大和郡山市及び阪南大学が締結した「地域連携事業に関する連携協定」の成果として開催されました。本協定は、教育研究の成果を社会還元する機会づくりと地域活性化に寄与する若者の人材育成を通じ、大和郡山市の地域活性化に寄与する事業を相互に協力して実施することを目的としています。

今年の映像テーマは「世界一周 -コロナ禍でも海外へ-」で、今年の干支の牛さんがマスクをして大和郡山市を飛行機で飛び立ち、世界一周に出かけるストーリーです。全編約??分の動画のうち、約2分間の映像を本校情報工学科3・4年生の講義「情報アクティブラーニング1・II」のプロジェクトの一つとして、8名で構成されるチームが制作しました。飛行機で香港からシンガポールにやってきた牛さんがマーライオン像やマリナー・ベイサンズなどの観光名所をめぐる、次の目的地●●●●に

飛び立つまでを描いたキュートで楽しい映像となっています。奈良高専担当部分は2分間の映像ではありますが、おおよそ半年間を費やした超大作です。学生たちはリーダーを中心に試行錯誤を繰り返しながら、スケジュール通り映像を完成させました。

コロナ禍ではありましたが、多くの皆様のご協力のおかげで当日のイベントは無事終了することができました。





令和3年度後期 学生表彰者

優秀賞……在学5年間に於いて、学業成績が優秀で、人物が優れている者に贈られます。

皆勤賞……在学期間中、欠席、欠課がなかった学生に与えられます。ただし、同一科目における遅刻、早退は3回で欠課1時間とみなされます。

特別賞イ……在学期間中、全国高専大会に3回以上出場した者並びに課外活動等において特別な功績があった者に贈られます。

なお、コロナ禍により中止となった令和2年度全国高専体育大会等に出場見込みであった者について、特別措置として、全国高専大会やそれに準じる大会に2回以上出場した者のうち、顧問や指導教員からそれらの大会に出場できたと推薦があった者も対象となります。

特別賞ロ……全国大会又はこれに準ずる大会において、優勝又は準優勝した個人又は団体に贈られます。

特別賞ハ……口に準ずる催し物において、それらと同等と認められる成績を挙げた個人又は団体に贈られます。

特別賞ニ……学校内外において特別な善行、学生の模範として推奨できる行為又は功労等のあった個人又は団体に贈られます。

専攻科研究優秀賞……専攻科在学期間中、論文等の特に優れた学術研究活動が認められた者に贈られます。

優秀賞(10名)

機械工学科5年 中山 和紀、宮本 拓歩
 電気工学科5年 岡本 敬宏、数本 健成
 電子制御工学科5年 坂本 光皓、柳田 菜吾
 情報工学科5年 菊田 一真、堀川 康生
 物質化学工学科5年 甲元 蓮羽、吉田 七唯

皆勤賞(9名)

機械工学科5年 池田 匠社、位坂 玄輝、後田 祐希
 電気工学科5年 数本 健成
 電子制御工学科5年 青木 凜夏、廣本 一真、森本 奏多
 情報工学科5年 野田 茜
 物質化学工学科5年 吉田 七唯

特別賞イ(20名)

機械工学科5年 位坂 玄輝 全国高等専門学校弓道大会 第5回 男子団体戦第3位、第6回 出場
 勝眞 大空 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝
 中藤 大翔 全国高等専門学校体育大会 バドミントン競技 第52・53・54回 出場

電気工学科5年 大床 星滋 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝
 西園 直輝 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝
 藤田 昌希 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝

電子制御工学科5年 志富田大葵 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第50・51・52回 優勝
 森本 奏多 全国高等専門学校体育大会 陸上競技 第53・54回 出場

情報工学科5年 岩崎 琴音 全国高等専門学校体育大会 卓球競技 第53・54回 出場
 菊田 一真 学生会活動功労(学生会長1期、副会長2期)
 塩谷 夏郎 第15回全国高等学校パソコンコンクールパソコン甲子園2017モバイル部門本選出場、ICTトラブルシューティングコンテスト2018・2019・2020 出場

中山 淳 情報オリンピック(JOI) 2018/2019本選 本選Bランク、ICPC 2021 Asia Yokohama Regional 本選出場 他
 比嘉 隆貴 全国高等専門学校プログラミングコンテスト 第29・30・32回 出場 他
 山本 啓太 全国高等専門学校将棋大会 第24回 出場、第25回 団体戦第3位、第26回 出場

物質化学工学科5年 井上 優希 全国高等専門学校体育大会 水泳競技 第51・52・53・54回 出場
 甲元 蓮羽 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第49・50・51・52回 優勝
 島津 雄斗 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝
 中村 烈 全国高等専門学校体育大会 バドミントン競技 第53・54回 出場
 藤田 勝也 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第48回 第3位、第49・50・51・52回 優勝
 古川 壮汰 全国高等専門学校体育大会 陸上競技 第52・53・54・56回 出場



特別賞ロ(33名)

第28回全国高等専門学校将棋大会 女子個人戦 優勝
 電子制御工学科1年 仙入 汐夏

第8回全国高等専門学校通信弓道大会 女子団体戦 準優勝・女子個人戦 準優勝
 物質化学工学科3年 山田 怜奈

第8回全国高等専門学校通信弓道大会 女子団体戦 準優勝
 機械工学科4年 荒井 千優
 電気工学科3年 福王 彩音
 物質化学工学科2年 西井 想来

第56回全国高等専門学校体育大会 水泳競技 男子200m自由形 第1位
 電気工学科2年 今元 賢

第56回全国高等専門学校体育大会 水泳競技 女子50m自由形 第1位
 機械工学科1年 上中 理央

第56回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 女子100m 準優勝
 物質化学工学科1年 奥田 陽美

第56回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 男子砲丸投げ 準優勝
 物質化学工学科3年 明石 駿汰

第56回全国高等専門学校体育大会 陸上競技 女子砲丸投げ 準優勝
 物質化学工学科4年 山口 叶夢

第52回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 優勝(23名)
 機械工学科5年 勝眞 大空
 電気工学科5年 大床 星滋、西園 直輝、藤田 昌希
 電子制御工学科5年 志富田大葵
 物質化学工学科5年 甲元 蓮羽、島津 雄斗、藤田 勝也
 機械工学科4年 市原 爽、大串 蓮
 電気工学科4年 川東 拓真
 電気工学科3年 甲元 陸羽、土田 航大
 電子制御工学科3年 浅草 颯矢
 機械工学科2年 江口 開、喜多 拳世、野田 和成
 電子制御工学科2年 中村 大陽
 物質化学工学科2年 山本 莉久
 機械工学科1年 城野 迅星、南崎 壽伸、山田海由良
 電気工学科1年 宮川 匠

特別賞ハ(1名)

高等専門学校制度創設60周年記念事業
 キャッチフレーズ及びロゴマーク キャッチフレーズ部門 最優秀賞
 電子制御工学科5年 中村 幹太

専攻科研究優秀賞(5名)

システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 末永 共助、辻 知樹
 システム創成工学専攻電気電子システムコース2年 濱田 敬文
 システム創成工学専攻情報システムコース2年 西川 勇太
 物質創成工学専攻2年 加藤 史也



令和3年度 英語学習表彰者

英語学習表彰制度

本校学生の英語力向上を図るため、TOEICスコアの優秀者と英語検定合格者を表彰する制度です。令和3年度は計27名の学生が、次の基準によって表彰を受けました。

英語学習優秀賞……本科生・専攻科生のうちTOEICスコア735点以上または英検準1級以上に合格した者

英語学習奨励賞……本科生・専攻科生のうちTOEICスコア605点以上または英検2級に合格した者

英語学習優秀賞(12名)

電気工学科3年 堀内 風琳
 電気工学科4年 津田 柊翠
 電気工学科4年 南阪本咲月

電子制御工学科4年 荒深 健伍
 電子制御工学科4年 飯田 海地
 情報工学科4年 島 千晴

情報工学科4年 鷗田 拓也
 情報工学科4年 棕本 純
 電気工学科5年 樹下倭奈乃

電子制御工学科5年 勝村 紀子
 電子制御工学科5年 坂本 光皓
 電子制御工学科5年 柳田 菜吾

英語学習奨励賞(15名)

機械工学科2年 加藤 公誠
 電気工学科4年 門田 修平
 物質化学工学科4年 岡本 嶺
 物質化学工学科4年 篠原 悠希
 機械工学科5年 宇野 輝

電気工学科5年 稲嵩 仁
 電気工学科5年 奥 海聖
 物質化学工学科5年 岩永 翔太
 物質化学工学科5年 吉田 七唯
 システム創成工学専攻機械制御システムコース1年 松本 暖樹

物質創成工学専攻1年 安藤 うた
 システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 池山 哲良
 システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 辻 知樹
 システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 野田 悠紀
 システム創成工学専攻情報システムコース2年 西川 勇太





全国高専英語プレゼンテーションコンテスト参加報告

物質化学工学科3年 宮崎 侔多

一般教科 C. E. グレイディ

今年の1月にオンラインで開催された全国高専英語プレゼンテーションコンテストのシングル部門で3位になりました。

この大会は、本来なら全国の高専からプレゼンターが1つの会場に集まり、ステージ上で審査員の方の前でプレゼンするのですが、今年は各自でプレゼンの動画を撮影し、その動画によって審査や講評が行われました。

大会に参加する前の僕は、ビデオ形式は正直やりやすいだろうと思っていましたが、実際に撮影を始めると、カメラに向かって話すのは、人前に立って発表する時とはまた違った緊張感や難しさがあることに気がきました。プレゼン中に単語を言い間違えたりした時には何度も撮り直しをしたり、聞いている人の反応が見えない中で、ジェスチャーや間を工夫したりするのは大変でした。

それでもグレイディ先生は優しくアドバイスして下さり、どうすればもっとプレゼンを面白くできるかを一緒に考えながら撮影できた時間は本当に楽しかったです。

今回の貴重な経験や学んだことを今後の人生にも活かしていきたいです。

令和4年1月22日(土)に、高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト(プレコン)の全国大会がオンラインで開催されました。プレコンというのは、スピーチコンテストと違って、何かのテーマについてパワーポイントを用いて、英語で5分間のプレゼンテーションを行う大会です(チームの場合は10分間です)。

シングル部門にて物質化学工学科3年 宮崎 侔多さんが出場し、16人のシングル部門の参加者の中で、3位に入賞しました! 令和3年11月下旬の近畿地区大会を経て、長時間の練習が報われ素晴らしい結果が出ました。宮崎さん、おめでとうございます!

今回はオンライン開催ということで、従来のように大人数の前で立って喋る緊張感がなかったかもしれませんが、事前に提出する動画撮影は完璧になるまで何度も撮り直して、いつもとは違う苦勞をしたと思います。

英語ネイティブによる審査では、宮崎さんのプレゼンテーションの特に自然なイントネーションと表現力について褒められました。(追伸: 英語プレコンは毎年行われ、シングル部門(2名)とチーム部門(3人1組)が予選会となる近畿地区プレコンに出ることが出来ます。「英語が使える高専生」を見せるために、参加してみませんか?)



グローバル教育センターから

アジアニュースフォーラム2021参加報告

- グローバル工学協働教育プログラム(GECEP)履修生:
 物質化学工学科4年(AYF2021学生リーダー) 縄手 祥 希
 情報工学科2年(AYF2021学生サブリーダー) 吉田 彩 人
 物質化学工学科2年 山東 新生
 機械工学科1年 小原 みなも
 情報工学科1年 升岡 瑞 葉

アジアニュースフォーラム(AYF) 2021が、8月に一週間にわたってオンラインで開催されました。アジア各国から選ばれた学生代表約40名がウェビナーに参加し、オンライン国際交流を通じて友情を深めることができました。今年のテーマは「社会における寛容さ」。アイスブレイキング、学校・文化紹介の後、9つのグループに分かれて英語でディスカッションを一週間行いました。短い期間でしたが海外の学生と連絡を密に取ることで、最終日には成果を発表することができました。それぞれの国が抱える社会問題について議論することの難しさと重要性を学びました。



海外インターンシップ・海外協働研修参加報告

- システム創成工学専攻電気電子システムコース1年 伊藤 孝 真
 システム創成工学専攻電気電子システムコース1年 後藤 優 介
 電気工学科5年 小瀧 凌 雅
 電気工学科5年 堀江 太 成
 電気工学科5年 丸山 流 空

令和3年度海外インターンシップ・海外協働研修プロジェクト(シンガポール・ナンヤンポリテクニクとのジェット・レーザー協働研究プロジェクト)による研究セミナーおよび英語ディスカッションが、9月から11月の3カ月間行われました。本プロジェクトのテーマであるジェット・レーザーは、NVIDIA社のJetson Nanoを搭載した自律型AIレースカーであり、ResNetを用いて効率的に走行コースを学習し、JupyterLabから深層学習や車両制御を行うプログラムを実行し自律走行することができます。遠隔による活動でしたが、研究成果と情報交換を通して、AI搭載自動走行に関する先端技術の研究力を磨くと共に、グローバルエンジニアとして備えるべき技術英語スキルを高められる貴重な機会になりました。





高専教員は実践的で創造的な技術者を育成する教育者でありながら、それぞれが専門分野を持つ研究者でもあります。研究者として地域や企業等と連携する中で得られる研究費等は、授業料収入や国から配分される予算以外の学校運営資金の一部となっています。産学協働研究センターは、そのような教員や学生の研究活動を支える組織です。本校はこれまでも県内や周辺地域の産学官金連携の拠点として技術指導・相談、先端技術の移転等に取り組み、企業等が抱える技術的課題を解決するための共同研究も数多く実施しています。

「奈良工業高等専門学校 地域イノベーションコンソーシアム」は、本校の教育・研究資源を活用して地域産業界を活性化するための組織です。会員一覧にある企業や団体からは、本校の教育・研究活動に対して多様な支援をいただいています。アクティブラーニングのテーマとなる地域・企業の抱える課題の提供や、インターンシップや企業訪問の機会を提供いただいたり、共同研究相手先であったり、資金面も含めて支援は多岐に渡ります。特に共同研究は、5年生や専攻科生の研究テーマとして実施されることも多く、実践的技術者教育にとって重要な役割を果たしています。会員紹介は地域創生交流室のディスプレイや本校HPへ展示・掲載しているの、ぜひ覗いてみてください。

■一般会員(五十音順・令和4年3月8日現在)

アーグレイ(株)	(株)匠電舎	(株)ニチダイ
(株)アンド	伸光工業(株)	日鉄精鋼(株)
(株)池田泉州銀行	(株)ダイセン	日東電工(株)
(株)伊藤金属製作所	大和化学工業(株)	日本フッソ工業(株)
因幡電機産業(株)	(株)ダイワホーサン	日本計測システム(株)
(有)上田玄米茶屋	(株)タナベ	日本合成洗剤(株)
内田産業(株)	(株)椿本チエイン	日本精器(株)
(株)エスケイケイ	鶴賀電機(株)	日本制御(株)
オーケーディー(株)	(株)寺田ポンプ製作所	日本ニューロン(株)
岡本(株)	東洋スクリーン工業(株)	パーソルエクセルHRパートナーズ(株)
(株)オクノコト	徳農種苗(株)	(株)Paddy Field
(株)カシフジ	(一社)奈良県中小企業診断士会	フードテクノエンジニアリング(株)
(株)カワタテツク	奈良中央信用金庫	(株)藤田油機
木ノ本伸線(株)	南国フレキ工業(株)	フセハツ工業(株)
クオリカプス(株)	(株)南都銀行	松田電気工業(株)
三和工機(株)	ニチアス(株)王寺工場	(株)村田製作所
(株)品川工業所		

■特別会員

大阪府商工労働部中小企業支援室ものづくり支援課
 (公財)関西文化学術研究都市推進機構
 近畿経済産業局地域経済部地域経済課
 (一社)奈良経済産業協会
 奈良県産業振興総合センター
 (公財)奈良県地域産業振興センター
 公立大学法人奈良県立医科大学



学生支援センターから

カウンセラーだより

コロナ禍における心のケア



カウンセラー
 (臨床心理士・精神保健福祉士)
 栃尾 順子

コロナ感染を予防する必要性から、日常生活にさまざまな制約があり、ストレスを感じている方も多いのではないのでしょうか。長引く状況下で、私たちが心身ともに健康に過ごすために気を付けたいことについて、再度考えてみたいと思います。

①予測が付き難い状況にあるので、できるだけ規則正しい生活を心がけることが、気持ちの安定につながります。②毎日少しでも体を動かすこと、例えば、ストレッチやヨガをすることで、自律神経のバランスを整えることもできます。③あまり先のことを考え過ぎず、今できることに集中してみましょう。④自分の気持ちがモヤモヤしていると感じることはありませんか。1行でもありのままの気持ちを書いたり、電話やチャットを使って話しをしてみたりしましょう。

「ちょっと最近疲れたな。」と思ったら、気軽に相談室も利用してください。お待ちしております。

ソーシャルワーカーだより

学生支援ルーム ～心の休憩室～



ソーシャルワーカー
 (社会福祉士・公認心理師)
 佐々木 理恵

今年度から総合情報棟に「学生支援ルーム」を開室する事になりました。その部屋の中に「こころの休憩室」という名前、机のあるスペースを開放しています。日々の学校生活の中で、「少し疲れたな、静かに過ごしたいな」という時に利用してください。お昼ご飯を食べる事もできます。スタッフは部屋の別のスペースにいますので、利用時に声をかけて下さい。また、スタッフと少しお話ししたいなと思われるなら、気軽に声をかけて下さい。お時間が合えば面談する事もできます。

学校の中でホッとできる場所があるといいなという思いから始まった部屋です。学校で安心して生活できるようなお手伝いをしたいと思っています。体がリラックスすると心もリラックスできます。「学生支援ルーム」を学校での居場所として利用してください。



全国高専大会優勝報告！

4連覇！全国高専ラグビーフットボール大会

物質化学工学科3年 勝眞 海音
物質化学工学科2年 菊地 咲乃

第52回全国高専ラグビーフットボール大会が、1月4日から9日にかけて、神戸総合運動公園ユニバー記念競技場で行われました。私たちラグビー部は、4年連続5回目の全国制覇を果たすことができました。

昨年から続くコロナ禍により、今年度も活動がかなり制限されました。そんな中ですが、チーム一丸となり創意工夫をして、昨年までの先輩方のチームを越えようと努力してきました。そしてノーサイドの瞬間には、全員が感動の涙を流し、喜びを分かち合いました。

ここに至るまでには、多くの方々を支えていただきました。保護者の方々、OBのみならず、学校関係の方々、友人たち…。改めて、お礼を申し上げます。そして、引き続き応援よろしくをお願いします。



全国大会で優勝して

電気工学科2年 今元 賢
機械工学科1年 上中 理央

水泳部は12月18日から2日間秋田県立総合プールにて開催された、全国高専大会に参加しました。新型コロナウイルスの感染が拡大して選手の出場が大幅に制限されている中でも合計4人の選手が出場することができ、男子200m自由形と女子50m自由形で優勝することができました。練習に制限がかかり、試合も開催することができなくなる中で水泳に対するモチベーションを維持することも難しい時期もありましたが、先輩たちの応援に励まされました。これからもより良い結果を残すために日々練習を積んでおりますので応援よろしくお祈りします。



全国高等専門学校将棋大会に出場して

電子制御工学科1年 仙入 汐夏

1月、私は奈良で開催された全国高等専門学校将棋大会の団体戦、女子個人戦に出場しました。団体戦は惜しい結果になりましたが、女子個人戦では優勝することができました。対局を振り返ると、いい手もたくさんありましたが、後悔した手もたくさんありました。今後は、練習を積み重ね、もっと正確に指せるようにしたいと思います。また、今回は奈良高専が主催だったこともあり、主催の大変さ、コロナ禍ならではの運営の苦労なども経験することができました。これらの貴重な経験を今後活かしていきたいと思えます。

最後になりますが、コロナ禍の中でも大会を延期にして開催して下さった先生や関係者の方々、本当にありがとうございました。



行事予定 (4月～9月)

- ◆ 4月 1日(金) 春季休業(4日まで)
- ◆ 4月 4日(月) 開寮・寮生集会
- ◆ 4月 5日(火) 入学式、入寮式、新入寮生歓迎会、専攻科新入生オリエンテーション
- ◆ 4月 6日(水) 全校集会・健康診断・教科書購入、新入生オリエンテーション1日目(教務・グローバル・しなやか)、専攻科2年ガイダンス
- ◆ 4月 7日(木) 新入生オリエンテーション2日目(学生部門)、専攻科1年春季学外研修
- ◆ 4月 8日(金) 前期授業開始(本科・専攻科)
- ◆ 4月13日(水) 健康診断(内科検診(2年生のみ)※授業並行呼出)
- ◆ 4月14日(木) 健康診断(検尿:15日まで)
- ◆ 4月18日(月) 開校記念日(通常授業)
- ◆ 4月21日(木) 春季リーダーズ研修会、学生会評議会
- ◆ 4月23日(土) 新入生オリエンテーション3日目(学生部門)
- ◆ 4月28日(木) 社会人教育セミナー(3・4年)、閉寮
- ◆ 5月 2日(月) 開校記念日振替休日
- ◆ 5月 5日(木) 開寮・寮生集会
- ◆ 5月 6日(金) 木曜振替授業
- ◆ 5月10日(火) 令和5年度専攻科入学願書受付(推薦:13日まで)
- ◆ 5月12日(木) 学生会総会
- ◆ 5月14日(土) 学寮スポーツ大会、学寮避難訓練
- ◆ 5月19日(木) 健康診断(歯科検診(1～3年)※授業並行呼出)
- ◆ 5月21日(土) 人権合同特活(2年)、令和5年度専攻科入学試験(推薦)
- ◆ 5月23日(月) 近畿地区高専体育大会(硬式野球:22日まで)
- ◆ 5月25日(水) 令和5年度編入学願書受付(27日まで)
- ◆ 5月26日(木) 令和5年度専攻科入学試験合格発表(推薦)
- ◆ 6月 5日(日) 春季スポーツ大会
- ◆ 6月 6日(月) 令和5年度編入学試験
- ◆ 6月 8日(水) 前期中間試験(本科・10日まで)、令和5年度専攻科入学願書受付(学力:6月10日まで)
- ◆ 6月10日(金) 令和5年度編入学試験合格発表
- ◆ 6月16日(木) 安全対策講習会(熱中症)
- ◆ 6月18日(土) 人権合同特活(1年)
- ◆ 6月24日(金) 令和5年度専攻科入学試験(学力)、前期ブックハンティング
- ◆ 6月25日(土) 令和5年度専攻科入学試験合格発表(学力)
- ◆ 6月25日(日) 近畿地区高専体育大会(バレーボール・卓球:26日まで)
- ◆ 6月26日(日) 近畿地区高専弓道大会
- ◆ 7月 2日(土) 寮寮(3日まで)、近畿地区高専体育大会(ソフトテニス・ハンドボール・テニス・バドミントン:3日まで)
- ◆ 7月 3日(日) 近畿地区高専体育大会(陸上競技・水泳)
- ◆ 7月 4日(月) 公開授業(8日まで)
- ◆ 7月 9日(土) 寮生保護者懇談会(1年)、近畿地区高専体育大会(剣道:10日まで、サッカー:11日まで)
- ◆ 7月16日(土) 近畿地区高専体育大会(柔道:17日まで)
- ◆ 7月17日(日) 近畿地区高専体育大会(バスケットボール:18日まで)
- ◆ 7月26日(火) 補講日
- ◆ 7月27日(水) 前期末試験(本科・8月2日まで)
- ◆ 8月 2日(火) 全校集会、学寮大掃除、学寮部屋替え(1年)、専攻科前期授業終了
- ◆ 8月 3日(水) 試験予備日(午前)・補講(午後)、学寮部屋替え(1年)、専攻科夏季休業(9月30日まで)
- ◆ 8月 8日(月) 専攻科前期末成績提出期限
- ◆ 8月 9日(火) 学生会評議会
- ◆ 8月10日(水) 閉寮
- ◆ 8月11日(木) 夏季休業(9月30日まで)
- ◆ 8月12日(金) 一斉休業
- ◆ 8月19日(金) 体験入学(23日まで・土日除く)
- ◆ 8月20日(土) 全国高専体育大会(陸上競技・バレーボール・卓球:21日まで、サッカー:24日まで)
- ◆ 8月22日(月) 令和5年度専攻科入学願書受付(社会人:26日まで)
- ◆ 8月24日(水) 全国高専体育大会(テニス:26日まで、全国高専将棋大会(26日まで)
- ◆ 8月25日(木) 全国高専体育大会(剣道:26日まで)
- ◆ 8月27日(土) 全国高専体育大会(バスケットボール・ソフトテニス・柔道:28日まで)
- ◆ 9月 1日(木) 全国高専弓道大会(2日まで)
- ◆ 9月 2日(金) 全国高専体育大会(硬式野球:4日まで)
- ◆ 9月 3日(土) 全国高専体育大会(ハンドボール・バドミントン・水泳:4日まで)
- ◆ 9月14日(水) 専攻科前期末成績確認期間(15日まで)
- ◆ 9月21日(水) 令和5年度専攻科入学試験(社会人)
- ◆ 9月28日(水) 令和5年度専攻科入学試験合格発表(社会人)
- ◆ 9月29日(木) 単車安全講習会

卒業記念品の寄贈

令和3年度卒業生の皆さんから卒業記念品として「ロボット芝刈機」を寄贈していただきました。卒業生の皆さん、どうもありがとうございました。



編集後記

卒業生、修了生のみならず、卒業・修了おめでとうございます。4月からは新天地で皆さんが活躍されることを期待しています。さて、2022年は高専制度創設60周年の節目にあたります。「たゆまぬ挑戦、飛躍の高専」これは本校学生の中村さんが考えた、国立高専機構60周年記念事業キャッチフレーズです。CAMPUSでは、来年度も引き続き奈良高専生の挑戦と飛躍をお伝えしていきます。

奈良高専広報センター